

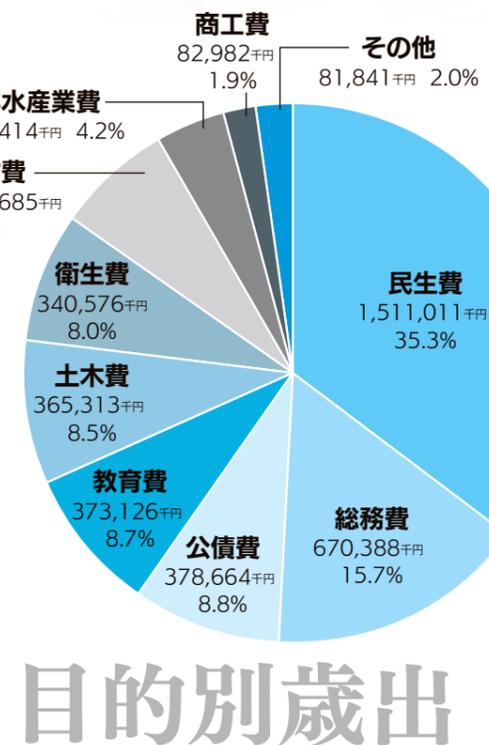
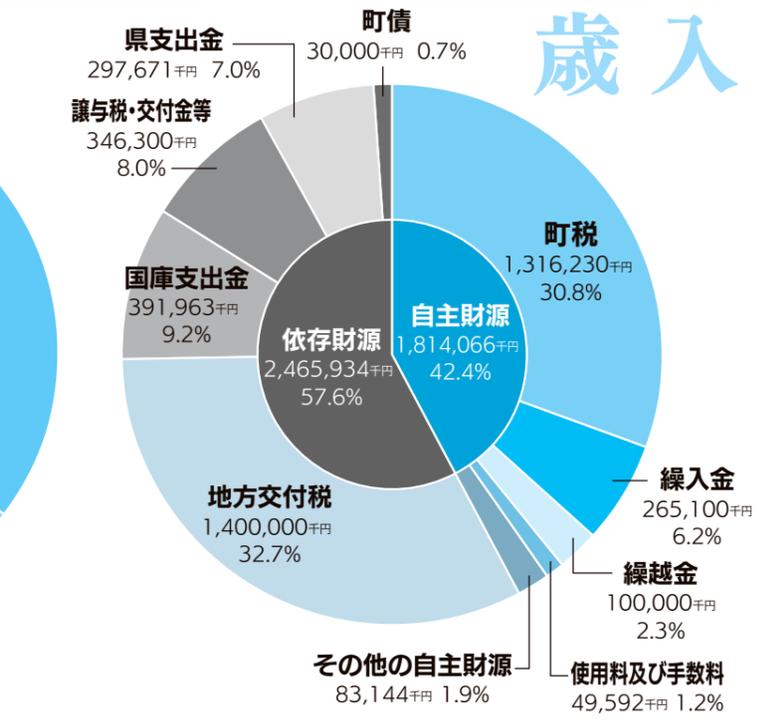
令和5年度 予算

一般会計予算額 42億8,000万円

令和5年第一回定例議会が3月1日から開催され、令和5年度の当初予算が可決されました。一般会計予算額は、42億8,000万円、前年度と比較して600万円、0.1%の増額となりました。一般会計を除く5つの特別会計の合計は、29億4,615万6千円となり、公営企業となる水道事業会計の予算額は、4億772万2千円となりました。

町が単独で確保できる町税などの「自主財源」は、18億1,406万6千円となりました。前年度と比較すると1,620万7千円増加しています。また、地方交付税、国・県支出金、町債などの「依存財源」は、24億6,593万4千円となりました。新型コロナウイルススワッチン接種体制確保事業費補助金の終了や臨時財政対策債の減等により、前年度と比較して1,020万7千円

一般会計歳入

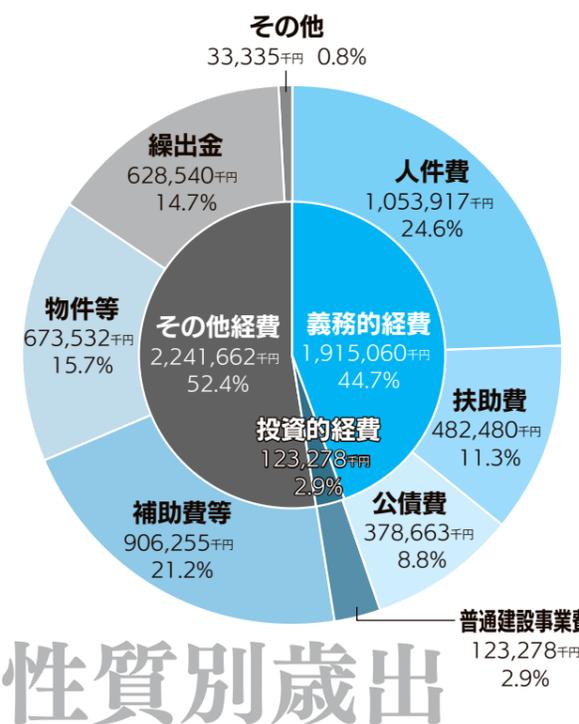


一般会計歳出

歳入に占める割合の最も大きい民生費は、15億1,101万1千円で、35.3%となりました。前年度と比較し、1,565万5千円、1.0%減少しました。主な要因は、障害者医療費事業、こどもの医療費支給事業などの社会福祉に関する費用や児童手当支給事業が減少したことによるものです。

また、公債費については、3億7,866万4千円で、前年度と比較し、971万円、2.6%増加しました。これは借入償還額の増によるものです。このほか、予算額の多い順として、教育費、土木費、衛生費、消防費、農林水産業費、商工費、議会費となっています。

性質別内訳を見ると、「義務的経費」である人件費、扶助費、公債費の合計額は、19億1,506万円となり、歳出全体のうち44.7%を占めました。普通建設事業費などの「投資的経費」は、1億2,327万8千円で、前年度と比較して、3,245万1千円減少となりました。歳出全体のうち、2.9%を占めています。町民一人当たりに使われる予算額は38万8,279円となっています。



次に、総務費は、6億7,038万8千円で、全体の15.7%を占め、前年度と比較して2,852万4千円、4.4%増加しました。これは、地域おこし協力隊の1名増員や、越生町議会議員選挙、埼玉県知事選挙を実施すること等によるものです。

財政用語の解説

一般会計 町の会計の中心をなすもので、行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計です。

特別会計 特定の事業を行なう場合その他特定の歳入・歳出を一般の歳入・歳出と区別して個別に処理するために設けられた会計です。

自主財源 町税、使用料及び手数料など、町が自主的に収入とすることが出来る財源を言います。

依存財源 地方交付税、国・県支出金、町債など、国や県などにより定められた額が交付されたり、割り当てられたりする収入を言います。

目的別分類 支出の行政目的を基準として分類したもので、町の行政目的別の予算の比重を知ることができます。

性質別分類 支出の経済的性質を基準として分類したもので、財政の健全性や弾力性を知ることができます。

義務的経費 人件費、扶助費及び公債費などのように、支出が義務づけられ、任意に削減しにくい経費を言います。

投資的経費 普通建設事業費や災害復旧費のように、支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費を言います。

町民1人あたりに使われる金額 **388,279円**

議会費	6,416円	商工費	7,528円
総務費	60,817円	土木費	33,141円
民生費	137,078円	消防費	26,915円
衛生費	30,897円	教育費	33,850円
労働費	99円	公債費	34,352円
農林水産業費	16,276円	その他	910円

町民1人あたりの町税 **119,408円**

町民税	52,877円 (44.3%)
固定資産税	58,082円 (48.6%)
軽自動車税	3,748円 (3.1%)
町たばこ税	4,550円 (3.8%)
入湯税	150円 (0.1%)

(単位：千円)

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
公平委員会	287	287	0	0.0%
農業集落排水事業	38,181	25,716	12,465	48.5%
国民健康保険	1,441,000	1,506,300	△ 65,300	△ 4.3%
介護保険事業	1,275,318	1,234,436	40,882	3.3%
後期高齢者医療	191,370	180,050	11,320	6.3%
計	2,946,156	2,946,789	△ 630	0.0%
収益的収入	304,381	303,756	625	0.2%
収益的支出	304,221	293,696	10,525	3.6%
資本的収入	32,236	2,300	29,936	1,301.6%
資本的支出	103,501	88,569	14,932	16.9%

※水道事業会計において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額71,265千円は、過年度損益勘定留保資金で補てんします。